

東京都個人タクシー協会 会報

乗って安心個人タクシー



平成25年
9月号

第6回 理事会の焦点

個タク存続のために、危機意識の認識と共有を

開催日時 8月21日(水) 午後1時

場所 日個連会館

議題

- ①個人タクシー利用者感謝キャンペーンの実施に関する件
- ②事業者名字に係る車外表示の取扱いに関する件：8月22日付で団体へ周知
- ③車内表示装置(スーパースサイン)の適正化に関する件：8月22日付で団体へ周知

理事会の冒頭、木村会長より「この所、大きな出来事が続いております。まずは一般社団法人への移行問題ですが、皆さんのおかげで目途も立ち、第三者委員会の委員の先生方にご協力いただくこととなりました。具体的には、行政から3人の先生のご推薦をいただき、ご挨拶とお願いに伺ったところ、お受けいただくこ

とができました。8月27日には第一回の委員会を行うことになっていきます。来年の5月の移行に向けて、これからも前進し続けたいと思います。

また、先日の役員研修会では、私の方から事業環境だけでなく、制度や組織環境も厳しいという危機感を共通認識として持つよう話をさせていただいています。

それに関連して、無免許運転の現況報告の通達の件です。皆さんも確認作業には御苦労されたと思うのですが、実は確実には調べきれずに遅れて発覚した、という事案がありました。

いきさつがまだはつきりしないということもあるものの、行政から、他の支部でもまだ調べきれいなという可能性の示唆と更なる徹底の要請がありました。膿は出し切らなければなりません。引き続き、確認をお願いいたします」という言葉がありました。

その後の審議において、議題は全て全会一致で可決承認されました。

無免許運転の防止に係る報告の徹底について

行政からの通達に基づき、過去5年間の無免許運転の処分に係る現況報告を集計したところ、1354件の運転免許の停止があり、その中で運転免許停止期間中の運行が、事前に発覚していた3件以外に新たに8件確認されました(8月19日現在)。この中には、所属団体からの報告書提出後に発覚した事案もあります。当該団体が行政当局から聞き取り調査を受け、通達で示された調査方法を行っていないかったこと、及び無免許運転の事実があったにもかかわらず、その事実を含めずに報告されている事例が発覚しました。

個人タクシーに対する信頼回復、そして事業存続のためには、今後一切の無免許運転をはじめとした法令遵守に反する行為があつてはならない」という認識を欠かすことのないよう、宜しくお願いいたします。

都内個人タクシー現況 (平成25年8月1日現在)
 許可事業者数 15,367名 (前月比-49名)
 (特別区、武三14,903名 北多摩179名 南多摩285名)
 傘下事業者数 15,082名 (前月比-44名)
 (特別区、武三14,620名 北多摩179名 南多摩283名)

平成25年度 団体長等役員研修会

意識改革を推進し、業界の再生を

7月30日(火) 個人タクシー会館において、社団法人全国個人タクシー協会関東支部主催「平成25年度 団体長等役員研修会」が開催されました。個人タクシーの存在意義が問われている現在、参加者一同が危機感を持って研修に臨みました。

木村支部長より挨拶が行われ、「選ばれる個人タクシーとして『資質の維持と向上』、『事故防止と健康管理の徹底』、『不適正営業是正』のため、役員の皆さんの意識改革が先決です。さらに再生だけではなく、環境の変化に適応した進化が必要なのです」と個人タクシーが抱える課題について説示がありました。



「個人は法人乗務員の手本であり、目標でなければならぬ」と語る木村支部長

秋田副支部長からは「事故削減に向けた取り組み」と題し、各団体による取り組みが紹介され、「事故は数字として表されます。信用回復のためにも数字を実績として出さねばなりません。皆様のご協力を宜しくお願いします」との言葉で締めくくられました。その後、全国福祉輸送サービス協会の松村美枝子専任講師によるユニバーサルドライバーの必要性を説いた講演が行われ、最後に東運輸局自動車技術安全部担当官からの「総合安全プラン2009の推進と新たな取り組み」についての講義が行われました。



「総合安全プラン2009の推進と再発防止策」について説明する秋田副支部長

平成26年6月1日更新者の事業者研修会日程表

■場所 メルパルクホール ■開始時間 12時45分

合計 2,280名

開催日	団体名			
平成25年 10月3日(木) 更新日現在 72歳以下対象	練馬支部 (60名)	文京第一支部 (16名)	文京第二支部 (22名)	目黒第一支部 (5名)
	目黒第二支部 (14名)	武三支部 (29名)	墨東支部 (26名)	杉並第二支部 (23名)
	新東京支部 (49名)	墨田支部 (33名)	城南支部 (28名)	豊島支部 (26名)
	野方支部 (11名)	練馬第二支部 (13名)	南多摩支部 (9名)	北多摩支部 (4名)
	足立支部 (32名)	城北支部 (50名)	交友支部 (9名)	新中野支部 (20名)
	江東支部 (9名)	石神井支部 (16名)	双和支部 (10名)	朋友支部 (15名)
	千住協組 (14名)	東京新足立協組 (6名)	東陽支部 (13名)	亀戸支部 (13名)
	全東京協組 (12名)	第一多摩協組 (1名)	町田協会 (2名)	第一事業団協組 (42名)
	新東京協組 (11名)	板橋支部 (44名)	四〇支部 (19名)	東京相互協会 (7名)
	東京旅客協会 (19名)	東京都民主協組 (6名)	新興協組 (6名)	江戸川協組 (33名)
東日本協組 (13名)	南多摩協会 (1名)			
11月5日(火) 更新日現在 72歳以下対象	足立第一支部 (28名)	足立第二支部 (44名)	荒川支部 (27名)	板橋第一支部 (42名)
	江戸川第一支部 (22名)	大田第一支部 (25名)	大田第二支部 (7名)	葛飾第一支部 (36名)
	葛飾第二支部 (48名)	北支部 (56名)	北第二支部 (20名)	品川第一支部 (21名)
	品川第二支部 (15名)	品川第三支部 (12名)	渋谷支部 (17名)	新宿支部 (24名)
	杉並支部 (45名)	世田谷第一支部 (27名)	世田谷第二支部 (12名)	世田谷第三支部 (18名)
	都心支部 (5名)	中野支部 (12名)	東部協組 (31名)	東京北支部 (12名)
	葛飾支部 (18名)	さくら協組 (12名)	東支部 (20名)	友和支部 (16名)
	小岩支部 (14名)	新運転協会 (2名)	都民同盟支部 (8名)	東京西北支部 (11名)
	自交総連支部 (9名)	豊玉支部 (2名)	事業団支部 (58名)	全個人協議会 (15名)
	12月10日(火)	高 齢 者 研 修 会		
満73歳以上(期限更新日現在)の方は、上記団体指定日ではなく、この日に受講していただきます。				

譲渡譲受認可書交付式

歴史を受け継ぎ、未来へつなぐ
104名の事業者が新たに誕生

8月9日(金)午後3時より、個人タクシー会館にて、関東運輸局主催による「個人タクシー譲渡譲受認可書交付式」が行われ、東京では新たに104名の事業者が誕生しました。

はじめに、関東運輸局東京運輸支局

高橋次長より「長かった道のりを経て、今日の日を迎えられたことは本当に喜ばしいことです。同時に今日はまた、タクシー業界に皆様の力が発揮されていく始まりの日でもあります」とお祝いのメッセージがありました。続いて、これから営業するにあたって、四つのお願いが述べられました。「まずは、輸送の安全確保。事故や苦情のない、安全で快適な輸送に努めてください。空車時にも細心の注意をはらって頂きたいと思えます。二つめは、コンプライアンス。法に守られ、法を守るなかで仕事をしてください。三つめは、接遇。ワンメーターのお客様も長距離のお客様も分け隔てなく、感謝の気持ちを持って接してください。それがゆくゆくは、タクシー業界の発展につながっていきます。四つめは、自己管理。体調が悪い時にはやらない勇気も必要です。自分を客観的に見る力を

養って欲しいと思います。

個人タクシー事業の認可は条件が厳しいと言われていきます。そのなかで合格された皆様は、できる、と、思われた方々です。その期待を裏切らないで頂きたいと思えます。半世紀以上にわたり、多くの個人タクシー事業者が築き上げてきた信頼と信用を受け継ぎ、健全な発展につなげていってください」

その言葉に新しい事業者も真剣に聞き入り、会場は今後の活躍を予感させる熱気に溢れていました。



「業界に対する世間の行政の再構築を図りましょう」と高橋次長



代表して認可書を受け取る池田雅雄さん(東個協・武三支部)

認可者の喜びの声

淵上 博俊さん

(64歳/東個協・練馬支部)

無事故、無違反、無理をしない

定年後もタクシードライバーを続けた

いと、個人事業者を目指しました。勉強会では大変な思いもりましたが、合格できたのは先生方のご指導のおかげです。個人事業者である友人のエールも励みになりました。今後も変わらず、無事故、無違反、そして無理をしないで頑張っていきます。



難波 龍平さん

(40歳/都営協・友和支部)

感謝の心で、苦情ゼロを継続

足掛け5年、個人事業者になるべく勉強に費やしてきました。個人事業として大切なことや、勉強のアドバイスもしてくれた個人事業者の先輩方に感謝しています。これからも、お客様への感謝を忘れず、笑顔での挨拶を大切にして、「お客様からの苦情ゼロ」を継続していきます。



平成25年7月分

行政処分状況

処分日	氏名	処分内容(車両停止)	違反事項	違反概要	点数
7月23日	内田勝久	70日車	運輸規則第38条第2項	事故惹起者に対する適性診断受診義務違反	7点

不適正営業集計表(街頭営業適正化指導規程)

(件)

発生日	警告事案	講習事案	処分事案	合計
平成25年6月	16	3	2	21

処分事案対処報告書(街頭営業適正化指導規程)

平成25年7月報告分

会員	団体名	氏名	発生日	発生場所	対象行為	加重	処分内容
東個協	葛飾第二支部	H・H	平成24年12月12日	中央区銀座5-7	乗禁地区営業		表示灯使用停止 精算停止 講習2日
都営協	東陽支部	M・M	平成25年5月3日	中央区銀座7-3	乗り場無視	加重	左記他1件の事案により 表示灯使用停止 換金停止
都営協	事業団支部	T・M	平成25年4月3日	千代田区内幸町1-1	待機禁止無視		表示灯使用停止 換金停止

※処分事案は東個協・都営協に処分を要請し、平成25年7月中に処分内容の報告があったもの
※加重とは、処分事案としての処리가2回目以降となる場合です

訃報

*7月

氏名	所属団体	享年	病名
石川昭裕	(東個協・江戸川第一)	54	心筋梗塞
村田伸一郎	(東個協・品川第二)	60	前立腺癌
水村 隆	(東個協・新東京)	76	脳出血
星野鉄夫	(都営協・東)	68	心不全
鈴木榮一	(都営協・小岩)	69	白血病
松本 茂	(都営協・個団連(西北))	71	肺癌
三浦一敏	(都営協・事業団)	63	不明
小松正夫	(都営協・事業団)	63	脳出血
斎藤隆司	(都営協・新東京)	54	肺癌

ご冥福をお祈り申し上げます

地理モニター報告②

移 転

名称	新所在地	旧所在地	移転日
キリンホールディングス (株)	中野区中野4-10-2 中野セントラルパークサウス 17階～21階	中央区新川2-10-1	平成25年6月
キリンビール (株)		渋谷区神宮前6-26-1	
キリンビバレッジ (株)		渋谷区神宮前6-26-1	
メルシャン (株)		中央区京橋1-5-8	
アステラス製薬 (株)	中央区日本橋本町2-5-1	中央区日本橋本町2-3-11	平成25年4月
TDK (株)	港区芝浦3-9-1 芝浦ルネサイトタワー	中央区日本橋1-13-1	平成25年4月
TDKラムダ (株)			
ニチアス (株)	中央区八丁堀1-6-1	港区芝大門1-1-26	平成25年7月

感謝の手紙

都営協・交友支部の

宮銀造さんへの感謝の言葉



近距離にも関わらず、乗降時の挨拶、経路確認、車内の会話など大変素晴らしい接客と運転で快適な帰宅となりました。
彼のように丁寧で紳士な仕事、振る舞いをしてくださると、とても清々しく思います。私も見習いたいと感じました。

都営協・東京北支部の

久保孝さんへの感謝の言葉

お酒を飲みすぎてふらふらになった後輩と一緒に乗車したところ、乗車中に後輩の気分が悪くなってしまい、大変ご迷惑をおかけしました。嫌な顔もせず、すぐビニール袋を用意してくれて、とても助かりました。

東京

ぐる

り

支部紹介 ● 第53回 ●

日個連東京都営業協同組合・個団連都民同盟支部

(所在地：世田谷区駒沢)

家族のようなつながりを大切に

大滝正義氏が主事する個人タクシー促進同盟事務所より分離独立し、昭和50年に、発起人11名によって「家族のような組合を作ろう」を合言葉に発足した、アットホームな支部。「平成12年には西東京個人タクシー組合と合併、同13年には玉川第一協会を吸収していますが、新しい事業者とも仲良く続けてこられたのも、発足当時から「モットーが根底にあるから」と創立メンバーの一人である伊藤相談役は言います。

ゴルフや野球等活発な活動に加え、研修旅行を始めとした支部主催の行事には多くの事業者が参加。またスキルアップを目的とした月例会では懇談会も行われ、事業者同士の交流に役立てています。「今こそ皆がまとまり、個人タクシーの存在意義を年配者から若い世代へ伝えていかなければならないと思っています」と小島支部長の言葉からは、支部の創立時からの思いがしっかりと受け継がれていることが伝わります。



左から郷間副支部長、野村事業部長、伊藤相談役、小島支部長、とスタッフのみなさん



昨年の研修旅行は復興支援を兼ねて福島県野地温泉へ



支部主催「歩こう会」でのハイキング

支部発行の「みんなの都民同盟」と創立30周年の記念冊子

なんでもトピックス

地域のおすすめスポットやクラブ活動、名物ドライバーなどなんでもご紹介

支部の“生き字引”的存在です

支部の創立時のメンバーであり、支部の相談役として人望の厚い伊藤哲英さん。「創立当時は、個人タクシーがお客様から信頼され愛されていた。汚名挽回は簡単にはできないが、私たちがけん引していかなければ」と決意を語っていただきました。

